

シクラメンの種をまきました!!

2年生の総合実習で11月10日(水)に、来年用のシクラメンの種をまきました。東濃地域のシクラメンは「恵那のシクラメン」と言われ、大正時代に恵那市東野で始まり100年の歴史があります。地域の花として大切にされているシクラメンの栽培の第一歩です。ここから1年かけて花を咲かせます!!



シクラメンは、木箱に150粒ずつまきます。土に穴があけてあるので1粒ずつ丁寧にまきます。集中しています!!

学校で、栽培するシクラメンの種は、中津川市阿木で生産された種が7割です。中津川市阿木はシクラメンの種と苗の生産が日本一です。フランスの種や学校で交配して作った種もまきました。



シクラメンの種は、暗発芽種子のため芽が出るまで、光が当たらないように箱を積んで置きます。12月末に発芽予定です。



温室の中は、今年のシクラメンが咲き始めました。2年生はここから1年かけてシクラメンを育てます😊